

航空技術者へ第一步

中日本専門学校で293人決意

航空業界のスペシャリストを育成する中日本航空専門学校(関市迫間)の入学式が6日、同校で開かれ、293人が技術者を目指して専門の勉学を始めた。

式で安藤弘治校長は「これからの航空宇宙を背負って立つのは皆さんであり、良き人間

性を備えた立派な航空技術者となるよう勉学に励んでほしい」と激励。新入生を代表しエアポートサービス科の美濃島あかねさん(18)が「人間性豊かな技術者を目指して自己を磨き、勉学に精励することを誓う」と宣誓した。(足立泰弘)

入学者は航空整備科176人、航空生産科46人、エアポートサービス科71人。本年度から航空整備科にANA、JALと提携して一等航空整備士の国家資格取得を目指すエアライン整備士養成コースが新設され、両航空会社の整備場でインタ



新入生を代表して宣誓する美濃島あかねさん
＝関市迫間、中日本航空専門学校